



4月の練習会

■2026年5月の予定表をお送りします。

三段池体育施設の管理者が民間に変更になり、同時にソフトテニスに、さらに力を入れるようで、5月～6月の日曜日はほとんど大会使用で、使えなくなりました。今後は特に土日の全体練習について、やり方や会場も考える必要に迫られてまいりました。可能な範囲で実施してまいりますのでよろしくご協力のほど、お願い申し上げます。

■選手練習会へのおさそい

火曜日と金曜日のナイターは、人数が減ってきております。



初心者の方でも大丈夫ですので、ふるってご参加ください。現在は中1の女子たちが、初心者ながらがんばって練習にきています。共栄の高校部に上がった選手も、補強練習として自由にさんかしてもらってかまいません。下のジュニアも育ててきておりますので、高校生と打てると、とても良い練習になりますので、高校生のみなさんは、ご協力をお願いいたします。

■スポーツ安全保険について

新年度の加入手続き(¥800)が必要ですので、今回の集金袋に記載しております。よろしくお願いたします。

■春は紫外線にも注意！！



練習には多めのドリンク(できればスポーツドリンク)タオルや晴れた日には帽子も準備してください。手洗いとうがいを行行し、睡眠と食事もしっかり取って、免疫力の低下に注意!

テニスの豆知識

■J-PINについて

選手の皆さんには、すでにご協力をお願いしておりますが、日本テニス協会はジュニアの登録制度(J-PIN)を拡大しております。これに登録しないと、協会につながる試合(ダンロップやMUG、京都ジュニア～関西ジュニア)には出られなくなります。有料の登録になりますので、目的はあきらかで、サッカーや陸上などが先行している、登録制によって、広く集金することが目的です。京都府高体連はこの集金には強く反対しておりますが、京都ジュニア



の本戦からは、登録費用を払うという変則的な規則で運用しております。協会の資金源として、どの競技団体もジュニア層への課金が最も効果的なので、気持ちはわかるのですが、問題は、費用負担したジュニアへの還元が、テニスの場合は

非常に少ないことです。他の競技団体は、さまざまなジュニア支援活動を行っていますが、テニスについてはほとんどありません。特に地方に居る、多くの一般選手については、イベントや講習会などに接する機会もありません。大昔にヒットした漫画「エースをねらえ」で、主人公の岡ひろみや藤堂が、地方をまわって、手作りのコートで子供たちにテニスを普及させる話がありましたが、そういう精神こそ、協会の偉い方々は持ってほしいものです。子供たちから集めたお金が、世界的に見ればマイナーな大会の経費(特に外国人選手へのホスピタリティ=接待費)に消えていくのは、なんとも納得できません。地方で頑張っている普通の子供たちに、何かできないものでしょうか。

次の協会の試合はサマージュニア(7月)です。

FJTC福知山ジュニアテニスクラブ (京都共栄学園内)

620-0933 福知山市篠尾62-5 tel.0773-22-6241 <http://www.fjtc.jp>

代表・京都府テニス協会理事 國田 敦・090-3058-5576 Mail: info@kyoei.ed.jp

